

基本方針と求められる機能諸室

資料 2

理念	基本方針	文化政策・事業の方向性	求められる機能諸室、サイズ等(例)	優先順位(例)	
(仮) 県民の文化芸術のホームになる	I あらゆる人々が集まり交流する文化芸術の広場になる	1 障がい者や高齢者等あらゆる人が鑑賞、出演、展示できる及び働きやすい施設	施設全体のバリアフリー(車いすで移動できる館内動線) 多目的室 託児スペース	◎ ◎ ◎	
		2 多言語での案内	施設全体の多言語案内	◎	
		3 文化芸術に詳しくない人でも、入りやすい施設及び休憩又は飲食ができる機能	オープンロビー カフェ・レストラン 休憩スペース 展望スペース 情報コーナー インフォメーション	○ ◎ ○ △ ○	
		4 来訪をきっかけに、気軽に文化鑑賞ができ学びを得る、又は今後の文化活動のモチベーションにつながる仕組みの構築	オープンロビー ギャラリー	展示スペース イベントスペース 3室(500㎡、400㎡、300㎡)	○ ○ ◎
		5 国内外の一流のクラシック、オペラ、バレエ団体、文化芸術団体が利用したい施設	ホール1 ホール2 練習室 製作工房 ギャラリー ワークショップ室(楽屋兼用)	固定2,000~2,400席(立見100~200席程度含む) 3.5面舞台 リハーサル室(主舞台のサイズ) 楽屋(大、中、小) 搬入口(11トラック2台) 固定800~1,000席程度(立見100席程度含む) 2面舞台 リハーサル室(主舞台のサイズ) 楽屋(大、中、小) 搬入口(11トラック1台) 3室(500㎡、400㎡、300㎡) 審査室・倉庫 搬入口(4トラック1台) 楽屋(大)	◎ ◎ ◎ ◎ ○ ○ ◎ ◎ ◎ ○ ○ ◎ ◎ ◎ ○
	II 国内外の優れた文化芸術鑑賞機会を提供する	6 国内外の一流の芸術家、アーティスト等が利用したい施設	5と同じ	-	
		7 実施している公演やイベントの効果的に宣伝	オープンロビー 情報コーナー インフォメーション ライブビューイングスペース	△ ○ △	
	III 県民の文化芸術創造活動を支援する	8 様々なジャンル(吹奏楽、美術、合唱、軽音、ダンス等)の文化芸術活動の大会などが実施できる施設	5と同じ	-	
		9 県民の文化芸術活動の発表ができる施設	5と同じ	-	
		10 県民の文化芸術活動の練習、稽古、創作活動ができる施設	ギャラリー リハーサル室 練習室	アトリエ 大、小 3室	○ ◎ ○
		11 県民からプロの芸術家、アーティスト等が生まれることの支援、又はプロとして活動する方の支援	研修スペース(楽屋兼用) ギャラリー レジデントカンパニーオフィス	楽屋(大) アトリエ 複数室	○ ○ ○
		12 自ら優れた文化芸術作品を創作できる人材の育成と確保	創造室 映像室 ギャラリー レジデントカンパニーオフィス 製作工房	映像製作機能 アトリエ 複数室 3室(材料加工、衣裳・幕類、組立・塗装)	○ ○ ○ ○ ○
	IV 優れた文化芸術作品を創造する	13 運営者が機動的にかつ柔軟に使えるスペース	創造室	○	
		14 創作した文化芸術作品を発表できる環境の整備	5と同じ 映像室	- 映像配信機能	
		15 ホールとギャラリーが融合した文化芸術の実施	オープンロビー ギャラリー	展示スペース イベントスペース 1室(500㎡) 舞台機能融合 1室(400㎡) 1室(300㎡) 音楽機能融合 搬入口(4トラック1台)	○ ○ ◎ ◎ ◎ ◎
		16 国内外の団体との共同制作	5及び12と同じ	-	
	V 国内外の劇場や文化芸術機関と交流する	17 国内外の劇場や文化芸術機関との作品の相互発表等	5及び12と同じ	-	
		18 国内外の文化施設や文化団体等との人的交流による新しい技術やノウハウの継続的な吸収	-	-	
	VI 文化芸術活動にかかる情報を蓄積し公開する	19 県民ホールの主催事業、研究内容、その他文化芸術に関する多様な情報の蓄積機能	オープンロビー 映像室(映像製作、保管、配信機能)	情報コーナー ○	
		20 蓄積した情報を適切に提供する機能	19と同じ	-	
		21 蓄積した情報にアクセスできるデジタル環境の整備と情報発信	19と同じ	-	
		22 リアルタイム又はアーカイブによる文化芸術作品の発信	19と同じ	-	
	VII 文化芸術に関わる職能を確立し、専門的人材を育成する	(再掲) 12 自ら優れた文化芸術作品を創作できる人材の育成と確保	12と同じ	-	
		23 文化芸術に携わる人材が、長期的に安定して働ける環境整備	-	-	
		24 文化芸術に関する技能を学びたい人を積極的に受け入れる、研修制度等の整備	-	-	
	VIII 心豊かな県民生活及び活力ある地域社会を実現し、神奈川県の新たな価値を創造する	25 市町村の文化施設や文化団体等との共同作品制作	5及び12と同じ	-	
		(再掲) 13 運営者が機動的にかつ柔軟に使えるスペース	13と同じ	-	
		26 市町村の文化施設との人材交流による、施設運営ノウハウの共有	-	-	
		27 賑わいの創出と避難所機能の提供	賑わいの創出 避難所機能	3と同じ 4と同じ リハーサル室(避難所兼用) 楽屋(大)(避難所兼用) 備蓄スペース	- - ◎ ◎ ◎
		28 文化芸術活動を通じた教育、福祉への貢献	-	-	
		(再掲) 1 障がい者や高齢者等あらゆる人が鑑賞、出演、展示できる及び働きやすい施設	1と同じ	-	
IX 持続可能な維持管理及び運営をする	(再掲) 23 文化芸術に携わる人材が、長期的に安定して働ける環境整備	-	-		
	29 環境に配慮した事業の実施	施設全体	◎		
	30 省エネルギーに配慮した館の運営	施設全体 太陽光設備設置スペース	◎ ◎		
	31 長期的な財政負担の削減に配慮した事業の実施と館の管理	施設全体	◎		